

先端を歩み8年、
他には類を見ない
美学型講師陣と
多様多彩な先進カリキュラム

企業経営をデザイン思考する

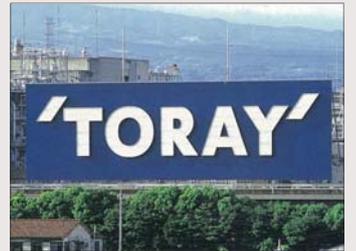
《STRAMD》

Strategic Management Design

第9期目へ。多様多彩な新人材を続々輩出

戦略経営デザイン人材育成講座

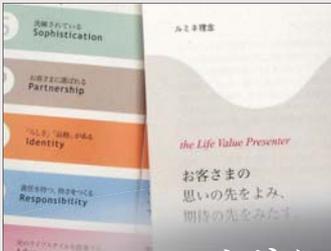
デザイン思考の背景理論を学び
実践力を身につける



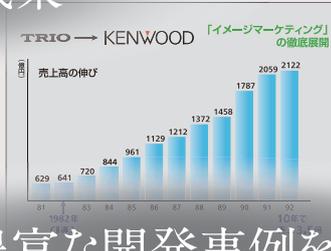
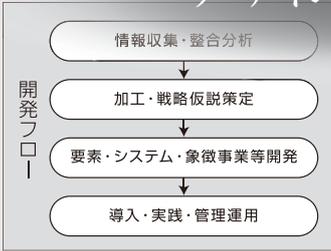
デザインをシステム導入



コンセプトを形に表現



デザイン思考が生み出す成果



豊富な開発事例を参考に

右脳・左脳 活用メソッドの「ニュー・ビジネススクール」

“ニュー”とは何か?人類は今、インターネットや人工知能の進化、グーテンベルク以来の激動の情報革命に遭遇しています。まさにメガチェンジ(大変革)の時代に突入し、新しい知識や技術のビジネスへの活用策が問われていると言えます。STRAMDは、企業の将来を握る「戦略経営デザイン」の教育プログラムです。「デザイン思考 + 経営戦略 + ICT&AI」の鼎立を掲げ、右脳と左脳を同時に活かして組織的に新しい価値を創る、変革の時代対応型の人材育成を目指します。

《STRAMD》：「ニュー・ビジネススクール」の教育理念

常に学びを更新しなければならない時代に、感性と知性を合わせて活かす成熟社会型の新しい学びの提供を目指しています。世界でもここにしかない、ここでしか学べない、変革期にある現代の社会人の学びを探求し続けてきました。

市場経済第一主義崩壊のリーマンショック以降、昨今の企業経営には「生産機関+経済機関+文化機関」の成果が求められています。広い意味での企業価値に、生活・社会の中での存在意義「Ethic / 利他」もコミュニティ価値として重視され始めています。STRAMDでは、デジタル・コンテンツのクリエイティブとマネジメント分野の人材

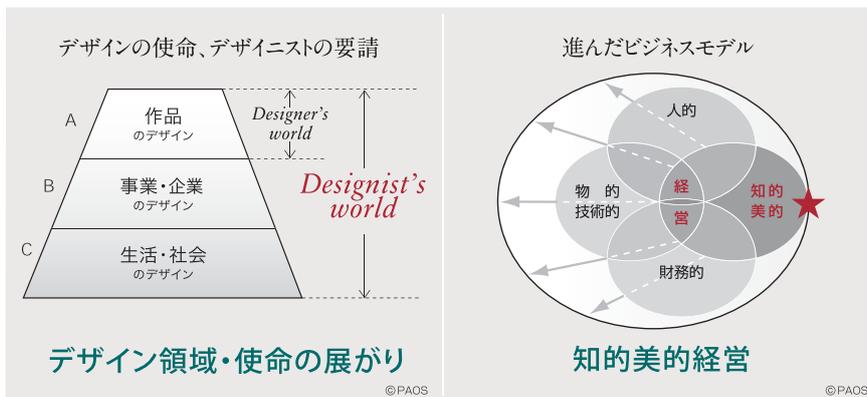


育成で大きな実績を上げてきたデジタルハリウッド大学大学院と連携を深め、これからのクラウド型網策時代の価値創造に更に寄与し得る人材の創出を目指しています。

まさにデザイン思考とICTを基本に、トータルな知力・感力を組織的に活かせる実力派の先端人材の育成プログラムを目標とする固有教育が“STRAMD”です。

デザインイニスト 《Designist》が創出する「知的美的経営」の時代

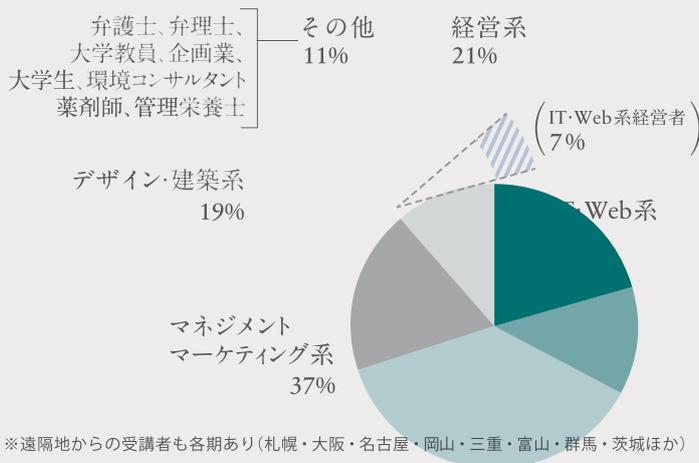
デザインは、成熟化時代の価値を創る社会インフラ(基盤)です。デザイン思考を活かしたソリューションは、時代の進化と共に重要度を増しています。現代は、従来の作品主義型デザイナーだけでは対応できない状況となってきました。優れた美意識に支えられた生活や、高い文化度を持った成熟社会を築いていくことを前提とした



企業経営には、アートとサイエンスの両極に及ぶ「知的美的経営」の確立が求められます。その主体的な担い手であるクリエイターやプランナー、すなわち「デザインイニスト」と呼ばれる人材の育成が重要なのです。グローバル

に独自の存立価値を築き文化立国たることを目指すわが国や企業にとって、もはやデザイナーの養成は必須のプログラムです。

STRAMD受講生職能構成<2010~2017>



年代別構成比 (平均年齢36.4歳)

20代:16% 30代:54% 40代:22% 50代:7% 60代:1%

出身教育機関

社会科学系:33% 芸術系:24% 理工系:22%
人文科学系:12% その他:9%

受講生のおもな所有資格

MBA:9名/MOT(技術経営修士):2名/弁護士:2名/弁理士:2名/一級建築士:7名/二級建築士/技術士(建設部門)/PMP(Project Management Professional):3名/ITストラテジスト/CSPO(Certified Scrum Product Owner)/中小企業診断士/CTI(Computer Tele-phony Integration) 経営管理士/管理栄養士/薬剤師/教員免許(小・中・高):3名/学芸員:2名/図書館司書:2名/宅地建物取引主任者:2名/情報処理技術者:5名/PRプランナー:2名/システムアナリスト/システムアドミニストレータ/キャリアコンサルタント/画像処理技能検定/テクニカルライティング上級/エコ検定/貿易実務検定/照明士/秘書検定:2名/色彩検定:5名/ウェブ解析マスター/中国語検定/生涯学習開発財団認定コーチ/販売士2級/ユニフォーム検定初級/シューフィッター/ワインアドバイザーほか

※遠隔地からの受講者も各期あり(札幌・大阪・名古屋・岡山・三重・富山・群馬・茨城ほか)



《STRAMD》カリキュラム概要：「講師は各分野の実践的第一人者揃い」

【基幹講義（戦略経営デザイン論）】

*講師・講座名等は変更になる場合があります。

1	基軸構想	価値創造デザイン、起業・蘇業政策、事業開発戦略などの指針と心得の基本を学ぶ。
2	理念・方針開発・仮説策定	企業理念、経営方針、マーケティングマネジメント戦略等の方針策定法の根幹と成功例を知る。
3	調査・分析・整合・加工・戦略立案	調査・情報収集から戦略仮説の策定、ブランドやロゴのVisual Identity、エレメント & システム等の実践法を識る。
4	経営デザイン力錬成	象徴事業や商品の開発を含むプロジェクトプロモーション、導入発表、管理運用等への手法と事例を学ぶ。
5	運用 & 成果創出	プレゼンテーションをはじめ経営史に残るサクセスストーリーなど具体的な著名開発事例の紹介。

【中核講義】 ケーススタディ(事例紹介)

6	日本文化とデザイン論	デザインを核に、それを支える発想の源泉、DNAとしての日本文化の歩みと具現化実践例を学ぶ。
7	知識経営論	モノ発想中心の工業化社会型デザイン発想からの転換、21世紀型の知識デザイン発想と思考基盤を学ぶ。
8	ICT特論：メディアの歴史と未来	情報テクノロジーの発展を振り返りながら、情報メディア活用の最先端分野を広い視座から学ぶ。
9	美的感覚練成論	特に専門的デザイン教育を受けていない方のための「美意識」に関する基礎と根本を識る講座。
10	エモーショナルビジネスデザイン論	デザイン思考によって「新しい価値」と「ビジネスモデル」を創造する事例を中心にアプローチ法を学習。
11	課題演習(プレゼン&ディスカッション)	クラスを数チームに分けて課題に取り組み、情報収集力・課題解決力・プレゼン力を大いに競う。

【重要テーマ講義】

12	知的財産経営論	知財とは何か、そして現代企業の戦略的経営価値とデザインにとって欠かせない無体財産権の運用・活用法を学ぶ。
13	企業の社会的価値	コモンズ、NPO、社会起業等から、変革期である現代企業の先端経営課題とソーシャルバリュー力を考える。
14	知の枠組み&日本人論	創造的知性とは何か？知への探求の歴史と最先端の知見をもとに、日本人としての「現代知性」を考える。
15	ファッションと社会	ファッションから現象の裏側にある社会的動機を読み解き、「生活様態」「衣飾・文化」を考える。
16	アートディレクション論	著名アートディレクターが「広告とは」「クリエイティブワークとは」をエッジの効いた視点から説く右脳発型講義。
17	スーパーセンシング	ユニバーサルデザインを起点に、「スーパーセンシング」という概念から書き起こす、最も先端のデザインの根本探求学。
18	サステナブルデザイン論	エコロジーデザインなど、環境保護を含む持続可能な新しい枠組みを探る視点と理論を実践・事例を通じて体験し学ぶ。
19	WEB社会論	WEBの歩みと最先端動向から現代をとらえ、豊富な事例を伴い、先端WEB活用の理論と実践事例を知る。
20	中国ビジネス事情	本来文化の国である隣国中国で急激に拡大する巨大成長市場の現状を識り、デザインの国家政策や現況を知る。
21	個別対応指導	個々の課題や質問のある方・さらに深く学びたい方のための講師を交えた交流ミーティング、基本講座の「ここをもう少し」を補い拡げるプラスアルファ講義。夏期にはチームごとの個別指導あり。

【オプション学習】(任意)

22	STRACOM交流会(タテヨコナメの会)	専門、年齢、志向やキャリアの異なるSTRAMD受講生と修了生の自由な交流とビジネス創造やアドバイスの場。
23	オープン企画	STRAMDが主催するシンポジウムや各種イベント、ツアー等に優先参加できます。

*オプション学習は内容に応じて有料となります。

修了生の声

●仕事人生において、第2段ロケット噴射の起爆剤です。(経営者・WEBデザイン・アートディレクター)●稀有な思考や人々と邂逅・触発し合える時空間。(経営者・環境コンサルタント)●既存価値をde-signすることで新たな価値を生み出す知の泉。(食品・経営企画)●デザインと経営。一生のテーマに指針を得た。(経営者・空間デザイン/飲食業)●左脳と右脳、MBAとデザインが正反合するリベラルアーツの場。(メディア・MBA)●ワクワクすることをしたくとウズウズしているすてきな仲間たち。(経営コンサルタント・マネジャー)●本物のCIのルーツを再確認する場。すばらしい仲間と思考に出会えた。(製造業・デザイン)●日々の暮らしを有意義にする思考法を教えてくださいました。(文筆業・管理栄養士)●STRAMD的な思考は未来を創っていく私の価値観。(鉄道会社・不動産ビル開発担当)●デザイン思考でヒト・モノ・カネがこれまでとは全く違う見え方に(WEB広告・営業)●本質を見極め、正論を述べることの勇気を与えてくれた。(経営者・教育ツール開発)●イノベーションを起こす武器。この武器で世界に勝負を挑む(経営者・ネット通販)●色・形・お金だけで

はない、共感できるビジネスのデザインこそ重要。(ホテル開発業・マネージャー・MBA)●知識、人脈のフィールドを広げてくれた。(企画デザイン業・プランニングデザイナー)●自分次第でどうにでもなる。(経営・システム開発)●日本で唯一無二、デザイン思考の総本山。(WEBデザイン・インフォメーションアーキテクト)●デザインの原点に1番近い(デザイナー・インテリアデザイナー)●自身の過去の経験とデザイン思考が融合し昇華した。(医薬品・マネージャー)●前へ進む時こそ、ここへ。STRAMDで学んだのは知で美的な関係創出。(大学教員・アーティスト)●毎回非常に中身の濃い講義と素晴らしい仲間。(文具・マーケティング)●「自分らしい生き方」を具現化する道標。(人材開発・キャリアコンサルタント)●元気ができます。いてもたってもいられなくなります。(ファッション業・マネージャー)●第二の青春。学び/師/友人、この3つに出会える場所。(WEBデザイン・プロデューサー)●はじまりの呼び鈴。自らの不足に気づき、一步を踏み出す機会を得た。(コンサルタント・人材開発)●“これから”をサヴァイブする、知恵と教養の学び舎。(メディア企画・マーケティング)



他には無い感動を創る戦略経営デザイン

— 理念・事業・象徴商品・ブランド戦略・ICT・AI時代の企業文化づくり —

独自の地歩を築き新しい時代に応える、次世代型「実力派」を育成

講座構成

- 夜間1年/週1日制
- 基本講義：原則・水曜日（19:00～21:00、その後はQ&Aタイム）
- チーム研究発表（前・後期）
- 公開講座・シンポジウム
（スペシャルゲスト講師＋交流懇親会）
- OB・OG・受講生タテヨコナメ交流会（同窓会「STRACOM」主催）

応募要件

- [原則として実務経験3年以上の社会人を優先いたします]
- 時代が求める右左脳融合型実力者・アナデジ融合戦略家を目指す方
 - 経営とデザイン、ICT、AIの融合活用に興味をお持ちの方
 - 当プログラムの先見性ある趣意と内容に賛同し、チームプレー主体で積極的に新しい分野の価値創造者になりたいとお考えの方

募集定員

20名

受講料

総額60万円（入学金を含む）

選考方法

書類審査（必要に応じて個別に面接を行う場合があります）

提出書類

入学願書／課題エッセイを郵便にてご提出下さい。
9期生願書受付：2018年1月～
詳細はSTRAMDホームページでご案内いたします。

送付先

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6
御茶ノ水ソラシティ アカデミア 3F
デジタルハリウッド大学院 《STRAMD》入学願書係 宛

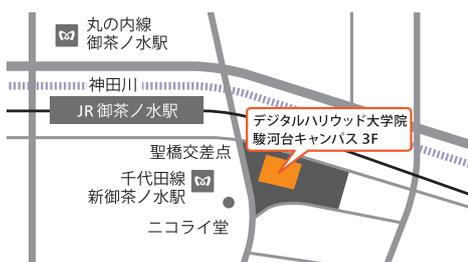
合格発表

願書記載のメールアドレス宛に、個別に結果をお知らせいたします。

お問合せ

ご質問・ご相談・ご要望がごありの方は下記までお気軽にご連絡ください。
STRAMD運営事務局
info@stramd.asia TEL 03-5297-5797

Access 文京区 御茶ノ水の駅至近に新しい教育拠点



《STRAMD》

Strategic Management Design

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6
御茶ノ水ソラシティ アカデミア 3F
デジタルハリウッド大学院 駿河台キャンパス

- JR線「御茶ノ水駅」より徒歩約1分
- 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」直結
- 東京メトロ丸の内線「御茶ノ水駅」より徒歩4分

Q&A

多く寄せられるお問い合わせをまとめました

「入試や講座のレベル」は高いのでしょうか？

大切なのは、ここで学びたいという強い意欲と志です。実際、第1～8期までの修了生は、20代から60代までの幅広い年齢層で職業や取得資格も多様です。「向上したい」という熱意が触発し合うことで個々を磨き、新しい人的ネットワークを創出していくのが妙味です。

経営の知識/デザインの技能がありませんが大丈夫でしょうか？

《STRAMD》は、デザインの教育や実務の経験の無い方も多く受講されています。また、アカデミックな知識や表現技能のレベルが高い方に限定しているわけではありません。違う才能が集い、それぞれの持っている知識や技術・経験を合わせることで、価値あるアウトプットを創り出すことを学んでいくのが目標です。

忙しい企業人や大学院生でも受講が可能ですか？

《STRAMD》は、受講生の皆さまが第一線にありお忙しいこと、学びのスタイルが各人各様であることを前提に、カリキュラムを構成しています。そのため講義は[必修講座][オプション学習][欠席講義のビデオ補講]など様々な形態を持ち、多様な学びに対応しています。また、本教育プログラムは、経営者や企業人の知性・感性の錬成学習にも活用いただけることを企図しています。

具体的には、どのような講義ですか？

講義時間は原則毎週水曜日の19:00～21:00です。希望者は講師との[Q&Aタイム]やSTRACOM(STRAMD同窓会)主催の交流会や催しに優先参加でき、講師との対話、受講生同士のネットワーク作りが可能です。公開講座やシンポジウムは、特別講師を招く企画催事で、知人に紹介し、共に参加することもできます。

年齢差・知識レベル差・職業差などはチーム研究の支障になりませんか？

MBA受講者の平均年齢は一般に35歳前後ですが、《STRAMD》は、年齢・職業・取得資格とも、はるかに多様です。その同期生同士が年2回(前期・後期)、チームで研究発表に挑み、競い合います。これは平均的組織よりも異種混合組織のほうが創造的価値を生み出しやすいという理論に基づき構想されたカリキュラムです。